



・本日の議題

- ①工事の現況と今後の予定（専務）
- ②各現場状況報告（又は問題点）
- ③その他

（注）安全大会の時刻は18：00（集合次第）～19：00とします。
その後は、自由参加としますので適時解散してください。

議題①：工事の現況と今後の予定

お疲れ様です。3月となり寒さは少し和らいできましたが、引き続き乾燥が続いておりますのでインフルエンザやコロナなど自分自身の体調管理に引き続き気を付けてください。

近頃、メディアで海外に目を向けるとイランの軍事摩擦によるホルムズ海峡の事実上の封鎖にて我々が暮らす日本への余波も出てきております。特に燃料への影響は顕著で、巷ではガソリン価格も上昇してきております。

当社が扱う重機や工事用車両も軽油を主に使用するため今後、油脂燃料価格上昇に直面し対応を迫られる状況です。

昨日、日本政府からの燃料に対する補助も決定はしましたが取引先給油業者さんの話では、来月頭から値上がりが見込まれている状況と連絡を受けております。

我々企業として各物件の更なる効率的な解体施工、適正人員数配置の管理徹底を行い安全かつ迅速な工期で仕事を納め安定的な利益確保を目指していきましょう。

そのためには、先月も議題で上げました、ホウ・レン・ソウをはじめとする現場総合管理サイドとの密な連携が必要になります。最近によく連絡をしていただける職員さんも出てきており、当社施工範囲内なのかどうかの確認やそうでなかった場合の対応に向けて連携が取れています。引き続き連携の取れた組織構築に協力をよろしくお願いいたします。

～ 外部飛散防止（架設養生足場施工品質について） ～

別紙参照

引き続き、無事に帰宅できる現場づくりを完備し、さらにレベルの高い現場づくりを繋ぎ続け、現場を頂くお客様や当社職員、関係各社全員の幸せな生活を守っていきけるよう皆で頑張ってください。

ご 安 全 に

3月の玉掛ワイヤーの点検職は…

赤色

です。

3月26日(木) 一斉点検(LINEで点検写真アップ)

※ 当社としての基本的心得 ※

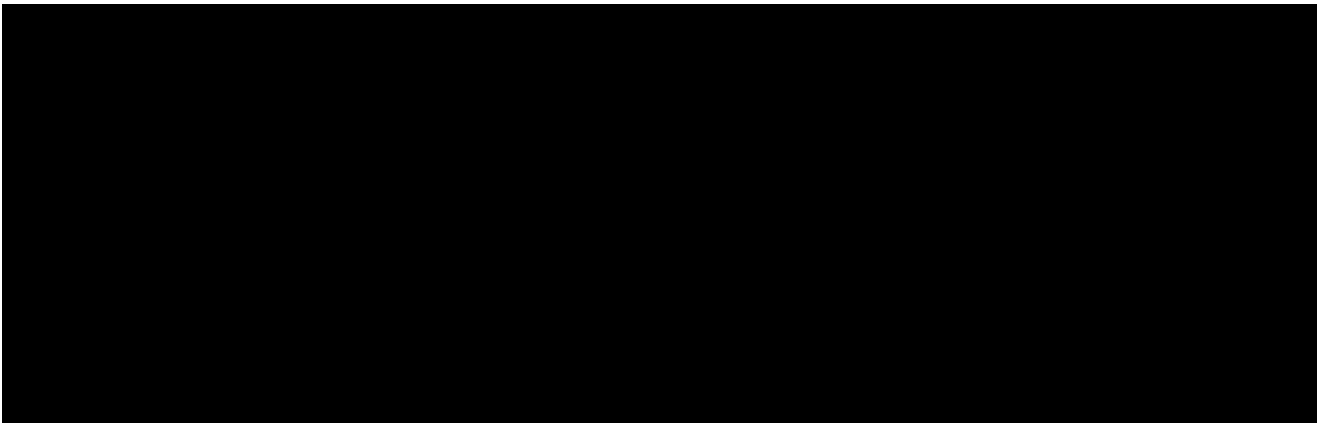
1. ヘルメット・ハーネス・安全靴等作業に適した**保護具適正使用の徹底**に努める「基本は毎日習慣に」
2. 場内の重機作業エリアとの**区画整備・安全通路区画整備の徹底**に努める「重機接触は即死亡災害」
3. 場内及び現場周辺道路等の**清掃を定期的に行い美化**に努める「きれいな現場では事故は起きない」
4. 壁倒し後のガラ受けや**犬走の掃除**を毎度忘れずに「そのまま噛んだら足場や近隣様所有物を破損してしまう」
5. **現場内無線連携**(段取り・合図・居場所確認)の確立化を徹底する「見えないところも見える」
6. 高所作業時、**ハーネスの2丁掛**の意味についてもう一度考えてみよう「掛替時に災害に隙を与えない」
7. 直近上位や元請様に、**年齢関係なく親切丁寧な会話**を誠意をもって対話する「良心は巡って帰ってくる」
8. ご近隣様へ、日頃から騒音振動など迷惑を掛けいるという意識を持ち、**挨拶や清掃で気持ちを返す**「気持ちは伝わる」
9. **重機配管カバー**は全部取付できているか?「今一度確認!」※破裂飛散 → 車、家等付着 → 清掃処置(損失大)
10. 解体工事を行う上で**必要な設備・資機材**はきちんと揃っているか?「足りなければ手配連絡を!」
11. **熱中症に向けて意識**を高めよう「対策や有事の対応をおさらいしよう!」
12. **有事(災害や事故)**が発生した場合は、必ず直近上位の現場責任者と会社へ連絡「本部にお客先から連絡が着て知ったのでは遅い=印象が大変悪い」
13. 工事車両の退場時、**キャビンの上や荷台の荷崩れしそうな資材は無いか**よく確認「第三者災害の危険」

3月度の重点目標(三項目)

3. 場内及び現場周辺道路等の**清掃を定期的に行い美化**に努める「きれいな現場では事故は起きない」
4. 壁倒し後のガラ受けや**犬走の掃除**を毎度忘れずに「そのまま噛んだら足場や近隣様所有物を破損してしまう」
9. **重機配管カバー**は全部取付できているか?「今一度確認!」※破裂飛散 → 車、家等付着 → 清掃処置(損失大)

②現状の作業工程等、気がついた事を報告してください。

～施工中物件～



③その他

架設足場 [防音パネル・垂直ネットの高さ維持について]

建物解体に関する架設養生足場の立上げについて以下の内容が現場で守れているか維持をよろしくお願いします。

- ・ 防音パネルの最短部高さは建物の構造物
(スラブではなくパラペット立上りがあれば立上り端上部より) = 1, 800 (1間) 以上
- ・ 垂直ネットの高さは上記防音パネル上端部より = 1, 800 (1間) 以上
- ・ 風対策について危険が予想される個所は、適時控えの増強や親綱等で緊結強化を実施
- ・ 壁解体に伴う圧砕や切断行方箇所背面に防音シート養生を先行で行いガラや細かな屑が足場上や防音パネル隙間にいかないよう徹底する
- ・ 壁倒し完了後、足場の解体を行う前に解体職員及び架設業者職員は足場材や防音パネルに残存するコンクリートやその他細かな屑までを清掃し完了後、架設足場解体を行うよう徹底する
- ・ 壁倒し等解体後の控え(挟み込み)の盛替えはかんざしの適正位置での挟み込みと、捨てクラを忘れずに設置する。
- ・ 風が強いことが予報等で予想される場合や一定期間現場を休工する場合など事前に防音パネルを下げる等の連絡対応を架設業者さんを行う